

理工学部学生向けシラバス(参考例)

回数	テーマ	講義内容
第1回	知的財産法の概要と弁理士の役割	知的財産権制度の目的、内容 弁理士の果たす役割
第2回	特許法・実用新案法の目的と制度概要	特許法・実用新案法の目的と制度の説明 権利取得の意義と効果
第3回	発明創作から特許権・実用新案権の取得まで	出願から権利取得までの具体的な説明
第4回	意匠法概説	意匠法の法目的と制度の説明 権利取得の意義と効果
第5回	商標法概説	商標法の法目的と制度の説明 権利取得の意義と効果
第6回	不競法概説、条約入門	不正競争に関する基礎知識 わが国知財権と海外知財権との関係
第7回	著作権法概説	著作権に関する基礎知識 著作権の制限規定での注意事項の説明
第8回	調査	特許・実用新案の先行技術調査、先行意匠調査、先行商標の調査目的と方法の説明および実習
第9回	知的財産権の効力・権利行使	権利範囲と侵害の判断 警告と権利行使、訴訟
第10回	知的財産権の契約	知的財産権に係る様々な契約の解説
第11回	条約と外国知財制度	パリ条約、国際出願制度、主要国の特許制度の説明
第12回	知財戦略概論	知財戦略の意義と解説、知財の価値評価